



宮城県仙台第一高等学校

令和五年度

学校案内

自重 献身

自發 能動

仙台一高の概要

校訓 自重献身

標語 自発能動

明治39年の開校記念日に当時の川田正激校長（第6代）の発案で「自重献身」の校訓が制定されました。「献身」とは自己犠牲を意味し、これこそ善の最大なるもので、これなしでは人格の形成は不可能であり、また「自重」とは「献身」と矛盾するものではなく、良心の命令に従って私利私欲を滅し、人格を完成させることがもっとも自己を尊重するもので、これこそが本来の自重というのです。この献身の精神は、人格完成の唯一の途であり、自己を最も尊重することになるというのです。

創立40周年の昭和7年、当時の小平高明校長（第9代）は標語「自発能動」を発表され、生徒の自主性を尊重し、これを涵養とすることを念願しました。小平校長の教育方針は、この「自発能動」のもと、常に教育の独自性と権威の確立を信条とされ、確固不動のものであったからこそ、時代の激動の中でも、生徒はひたすら本分に励むことができました。

今日でも校訓と標語は、一高生の生涯を通じて大きな支えとなっています。



川田正激校長（第6代）



小平高明校長（第9代）

教育目標

教育基本法並びに学校教育法に則り、人格の完成をめざし、社会に対する健全な批判力を養い、自主自立の精神に満ちた、心身ともに健康な国家及び社会の有為な形成者を育成する。

スクール・ミッション（社会的役割等）

県内初の尋常中学校として1892（明治25）年に創立した宮城県仙台第一高等学校は、校訓「自重献身（自重以テ己ヲ律シ 献身以テ公ニ奉ス）」、標語「自発能動 以亮天功」のもと、社会に対する健全な批判力を持ち、自主自立の精神に充ちた、心身ともに健康な、国家及び社会の有為な形成者となる生徒の育成を目指します。

スクール・ポリシー（三つの方針）

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

自主自立の精神に充ちた、社会に貢献できるリーダーの資質として、特に次の1～4の力や態度を身に付けさせます。

- 1 深い知識・教養と柔軟な思考力、判断力、表現力
- 2 幅広い視野と問題発見力、問題解決力
- 3 社会に対する健全な批判力
- 4 他者理解を積極的に行い、受容しようとする態度

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

自主自立の精神に充ちた、社会に貢献できるリーダーの資質を身に付けさせるため、特に次の1～4に留意し、教育活動を行います。

- 1 生徒の自主的・自発的に活動する時間を尊重し、自ら成長しようとする力の育成
- 2 学習意欲を喚起し、幅広く深い知識・技能を習得させ、それを活用する場面を作ることで、主体的・対話的で深い学びの実現
- 3 学習活動、部活動、特別活動、校外活動等で、社会と主体的に関わる姿勢と、他者との協働性の育成
- 4 生徒のキャリア指向の多様化に対応する、個に応じた学びの充実

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

高校生活のあらゆる場面で自己の可能性を追求しながら、豊かな人間性を磨いていこうとする、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 極めて優秀な学力を有し、学問の本質を探究する意欲にあふれた生徒
- 2 幅広い知識または優れた技能を有し、主体的な学習者として、継続的に日々努力できる生徒
- 3 課題の解決や発信に積極的で、よりよい社会の構築にむけて理想を実現しようとする高い志を有する生徒
- 4 部活動、特別活動、校外活動等で中心的な役割を担った生徒、または優れた能力や顕著な実績がある生徒

沿革

本校は、明治25年4月1日、宮城県尋常中学校として創立しました。初代校長は、国語辞典『大言海』の編集で知られる大槻文彦先生です。校舎は、最初は清水小路、次いで南六軒丁、そして明治41年に元茶畑に移り、現在に至っています。校名も、宮城県第一中学校、宮城県仙台第一中学校を経て昭和23年4月に宮城県仙台第一高等学校となりました。平成4年12月に現校舎の全面改築が終わり、翌年2月に、創立100周年・校舎落成記念式典が行われました。平成22年度から男女共学となりました。全日制の卒業生は、32,000名以上に及んでいます。令和4年度には、創立130周年を迎えました。



創立130周年記念壁板（校舎1階に設置）



初代校長 大槻文彦

大槻校長は、生徒の人格を尊重し、その個性を伸長する教育を行い、吉野作造氏（政治学者）、真山青果氏（劇作家）をはじめ社会のリーダーとなる人物の育成と輩出に努めました。



大言海

大槻校長は政府の命を受け、我が国初の近代的国語辞典「言海」を編纂し、明治24年に発行しました。その後「大言海」として改訂されました。



旧講堂玄関

明治41年に建築された旧講堂の玄関が現校舎の北側に保存されています。（弓道場の一部として使用）旧登米高等尋常小学校（重要文化財）の設計でも知られる宮城県技師 山添喜三郎氏によるものです。

卒業生の活躍

| | | | |
|--------|---------|--------------|-----------------------|
| 青木 存義 | (明治25年) | 作詞家 | 「どんぐりころころ」「牧場の朝」 |
| 真山 青果 | (明治25年) | 劇作家・小説家 | 「元禄忠臣蔵」 |
| 吉野 作造 | (明治25年) | 政治学者・思想家 | 大正デモクラシーの立役者 |
| 野副 鉄男 | (大正4年) | 化学者 | ヒノキチオール発見 |
| 加藤陸奥雄 | (大正13年) | 昆虫学者 | 大学入試センター初代所長 |
| 角田 文衛 | (大正15年) | 考古学者 | エジプト発掘、日本古代史 |
| 石田名香雄 | (昭和10年) | 医学者 | センダイウイルス発見 |
| 二宮 康明 | (昭和14年) | 工学者 | 「よく飛ぶ紙飛行機」 |
| 菅原 文太 | (昭和24年) | 俳優・声優 | |
| 井上ひさし | (昭和25年) | 小説家・劇作家・放送作家 | 「青葉繁れる」 仙台文学館初代館長 |
| 樋口 陽一 | (昭和25年) | 憲法学者 | 「憲法入門」 |
| 清水 浩 | (昭和28年) | 工学者 | 電気自動車の研究 |
| 小濱 泰昭 | (昭和37年) | 工学者 | 「地球環境とエアロトレイン」 |
| 小池 光 | (昭和38年) | 歌人 | 仙台文学館二代館長 |
| 野家 啓一 | (昭和39年) | 哲学者 | 科学哲学 |
| 本川 達雄 | (昭和39年) | 生物学者 | 「ソウの時間ネスミの時間」 |
| 船山 信次 | (昭和42年) | 薬学者 | 「毒と薬の世界史」 |
| 榊原 光裕 | (昭和47年) | ピアニスト・作曲家 | |
| 阿部 勉 | (昭和48年) | 松竹映画監督 | 「幸せ家族計画」 |
| 佐伯 一麦 | (昭和50年) | 小説家 | 「ア・ルース・ボーイ」 仙台文学館三代館長 |
| 岩井 俊二 | (昭和53年) | 映画監督・映像作家 | 「花は咲く」 作詞者 |
| 小久保英一郎 | (昭和59年) | 理論天文学者 | |
| 浅野 祥 | (平成17年) | 津軽三味線奏者 | |

()は入学年。「」は著書、作品または業績。敬称略。

校章



宮城野の萩に笹（竹）を配して仙台を象徴するとともに、萩のふくらみと竹の強さに柔と剛、すなわち質実剛健な中にも豊かな情操をふくんでいることを象徴している。（昭和23年4月15日制定）



井上ひさし氏とともに

仙台一高の学び

本校の教育課程

1学年では基本となる国数英を中心に、幅広くさまざまな科目について学びます。2学年から一部選択科目が入り、文系・理系に分かれます。3学年では将来の進路希望に対応できるよう、仙台一高独自の学校設定科目を含めた選択科目を多く取り入れています

令和6年度入学生教育課程表

| 単位数 | 1年 | 2年 | | 3年 | |
|-----------|---------------------|-------------------------|---|--|--|
| | | 文系 | 理系 | 文系 | 理系 |
| 1 | 現代の国語 | 論理国語 | 論理国語 | 論理国語 | 論理国語 |
| 2 | | | 古典探究 | | |
| 3 | 言語文化 | 古典探究 | みやぎ文学研究β | 古典探究 | 古典探究 |
| 4 | | | | | |
| 5 | | 歴史総合 | 地理総合 | | |
| 6 | 公共 | | | みやぎ文学研究α | ※ 「地理探究」 「日本史探究」 「世界史探究」 「倫理」 「政治・経済」 |
| 7 | | ※ 「日本史探究」 「世界史探究」 | 数学Ⅱ | | |
| 8 | 数学Ⅰ | | | 数学Ⅲ | 数学Ⅲ |
| 9 | | 公共 | 数学Ⅲ | | |
| 10 | 数学Ⅱ | | | ※ 「日本史探究」 「世界史探究」 「倫理」 「政治・経済」 | 数学Ⅲ |
| 11 | | 数学Ⅱ | ※ 「日本史探究」 「世界史探究」 「倫理」 「政治・経済」 | | |
| 12 | 公共 | | | 数学Ⅲ | 数学Ⅲ |
| 13 | | 数学Ⅱ | ※ 「日本史探究」 「世界史探究」 「倫理」 「政治・経済」 | | |
| 14 | 化学基礎 | | | ※ 「物理基礎」 「地学基礎」 | 数学Ⅱ |
| 15 | | 生物基礎 | 数学Ⅱ | | |
| 16 | 数学Ⅱ | | | 化学 | 化学 |
| 17 | | 数学Ⅱ | 化学 | | |
| 18 | 体育 | | | ※ 「物理」 「生物」 「地学」 | 数学Ⅱ |
| 19 | | ※ 「物理基礎」 「地学基礎」 | 数学Ⅱ | | |
| 20 | ※ 「音楽Ⅰ」 「美術Ⅰ」 | | | ※ 「物理」 「生物」 「地学」 | ※ 「物理」 「生物」 「地学」 |
| 21 | | 保健 | ※ 「物理研究」 「化学研究」 「生物研究」 「地学研究」 「音楽通論」 | | |
| 22 | ※ 「音楽Ⅰ」 「美術Ⅰ」 | | | ※ 「物理」 「生物」 「地学」 | ※ 「物理」 「生物」 「地学」 |
| 23 | | 保健 | ※ 「物理」 「生物」 「地学」 | | |
| 24 | 英語コミュニケーションⅠ | | | 英語コミュニケーションⅡ | 体育 |
| 25 | | 英語コミュニケーションⅡ | 英語コミュニケーションⅡ | | |
| 26 | 英語コミュニケーションⅢ | | | 英語コミュニケーションⅢ | 体育 |
| 27 | | 英語コミュニケーションⅢ | 英語コミュニケーションⅢ | | |
| 28 | 論理・表現Ⅰ | | | 論理・表現Ⅱ | 論理・表現Ⅱ |
| 29 | | 論理・表現Ⅱ | 論理・表現Ⅱ | | |
| 30 | 家庭基礎 | | | 情報Ⅰ | 情報Ⅰ |
| 31 | | 情報Ⅰ | 情報Ⅰ | | |
| 32 | 学術研究Ⅰ | | | 学術研究Ⅱ | 学術研究Ⅱ |
| 33 | | 学術研究Ⅱ | 学術研究Ⅱ | | |
| 34 | ※学術研究Ⅲ | | | ※学術研究Ⅲ | ※学術研究Ⅲ |
| 35 | | ※学術研究Ⅲ | ※学術研究Ⅲ | | |
| 36 | LHR | | | LHR | LHR |
| 37 | | LHR | LHR | | |
| ※ SS 特別講座 | | | | | |
| ※ SS 探究講座 | | | | | |
| ※ SS 国際交流 | | | | | |

※は選択科目です。 2、3年生の科目は現時点でのものです。

授業形態

学習指導においても自発的学習を重視するという観点から、アクティブラーニング型授業の手法を多く取り入れ、「主体的・対話的で深い学び」を実現しています。またICTを活用し、理解を深め、授業を効率よくすすめることで、話し合いや思考する時間を多くしています。



授業時程 (55分授業) ・ 土曜授業

55分×6コマの授業を実施しています。

(年数回『学術研究』の授業により7時間目があります)

55分授業の利点としては次のことが挙げられます。

- ① 50分授業に比べて、5分の余裕があり、腰をすえた授業ができます。
- ② 放課後の生徒の自主的な活動時間を保証しています。
授業終了時刻が曜日によって変わらないため、生活のリズムがつくりやすく、生徒会活動や部活動などの課外活動、課外講習の時間も十分に確保しています。
- ③ 1週間で55分×30コマ授業を行うことで、50分換算で33コマ分の授業を行うことができます。

また、本校は伝統的な学校行事も多く設定されています。年間8回程度の土曜授業(午前中、3コマ)を行うことで、授業時間数の確保にも努めています。

『一高のてびき』・ 『学年のてびき』等

入学するとすぐに『一高のてびき』を用いて、仙合一高における「生活」や「学び方」についてオリエンテーションが行われます。

また学年ごとに年4回発行する『学年のてびき』は、学習を進める上で必要なことや、その時々々の学年の話題となっていることを取り上げています。生徒たちが自主的に執筆する「有志投稿」のページもあります。

その他、『SYLLABUS(シラバス)』(全教科・全科目の年間学習計画の一覧表とともに、学習方法や評価方法を掲載)や『進路資料』(大学入試に向けての各種データや合格体験記等を掲載)を作成、活用しています。



通常授業時程

| | |
|----------------------|----------|
| 7:00 | 校舎解錠(平日) |
| 8:30～ | S H R |
| 8:40～ 9:35 | 1校時 |
| 9:45～ 10:40 | 2校時 |
| 10:50～ 11:45 | 3校時 |
| 11:55～ 12:50 | 4校時 |
| 12:50～ 13:40 | 昼休み |
| 13:40～ 14:35 | 5校時 |
| 14:45～ 15:40 | 6校時 |
| (15:50～ 16:45 | 7校時) |
| 清掃・放課・部活動等 | |
| 19:00(平日) 17:00(土日祝) | 生徒完全下校 |



学習室
(自習室)

土日祝を含め、ほぼ毎日、早朝、昼休み、放課後、部活動の前後など、多くの生徒が学習に取り組んでいます。



図書館

県内高校随一の蔵書数を誇ります。新着図書展示やテーマ展示も随時行っています。探究活動の際などに多くの生徒が利用しています。

一高のてびき(掲載項目抜粋)

- ・ 卒業生から新入生へのメッセージ
- ・ 一高の学習について
各教科の学習法の詳細
ノートのとり方(実物コピー)
- ・ 成績評価、進級、卒業認定
- ・ 進路目標の達成に向けて
- ・ 充実した生活を送れるよう支援する
- ・ 学術研究の具体的な進め方 他

学年のてびき(掲載項目抜粋)

- ・ 考査、模試成績概況、成績総括
出題のねらい、復習方法
- ・ 長期休業中の過ごし方
- ・ 定期アンケート集計結果
- ・ 課外講習実施要項
- ・ 進路希望調査結果一覧
- ・ 学術研究Ⅰ 課題研究テーマ一覧
- ・ 有志投稿 他

仙台一高の一年



入学式

一高生としての自覚をもって新たな生活がスタートします。厳かな雰囲気の中で行われ、生演奏での校歌披露も復活しました。



対面式

応援団・生徒会が企画・運営する新入生歓迎行事。令和5年度は4年ぶりに体育館で開催され、校庭でのストームも行われました。



校内競技大会

各HRの実行委員によって企画・運営されています。球技中心に行われ、各学年HR単位で種目別優勝・総合優勝をめざします。



一高祭

発起人による実行委員会によって企画・運営されます。ウオーターボーイズ&ガールズは一高祭の大きな目玉になっています。



運動祭

発起人と各HRから選出された実行委員によって企画・運営される体育的行事。同窓会寄贈の大優勝カップをめぐって縦割りHRで熱戦が繰り広げられます。それぞれのクラスの衣装も工夫が凝らされています。令和3年度以降は、感染予防に配慮した種目や方法で行っています。



一高祭

一高祭は多種多様な企画で盛り上がっています。令和4年度は、在校生と保護者のみを対象に開催、令和5年度は、久しぶりに一般公開を予定しています。多くのお客様に一高生のパワフルな姿を披露できることを待ち望んでいます。

第1学期

(4月1日～9月30日)

4月

入学式
始業式・新任式
対面式
オリエンテーション
運動祭
PTA総会

5月

アピール行進
生徒総会
一高・二高硬式野球定期戦
一高・二高軟式野球定期戦
一高・二高三部定期戦

6月

高校総体
第1期考査

7月

校内競技大会
夏期課外
学校説明会
合同巡検(1学年)
校外研修(2学年)

8月

夏期課外

9月

一高祭
第2期考査



生徒総会

総会議長が召集し、昼休みに開催されます。行事や予算案などについて、熱のこもった議論が交わされます。



アピール行進

長年の伝統を誇る硬式野球定期戦。定期戦アピール行進では、応援団長を先頭に、応援団と有志の調停委員が全体をリードして、一番町を練り歩きます。令和5年度は、4年ぶりに肉声で定期戦をアピールしました。ゴール地点の西公園では、宿敵二高とのエール交換も行われました。令和5年度の定期戦は、5月13日に開催され、見事一高が勝利、3連覇を成し遂げました。夕方には学校に戻り、張りぼてを燃やしながら、ファイヤーストームを行い、勝利の余韻に浸りました。なお、硬式野球以外にも多くの部が定期戦を行っています。



硬式野球定期戦



ファイヤーストーム

仙台一高の施設



体育館



第2グラウンド (若林区荒井)



正門



自転車置場



桜並木



プール



弓道場



食堂



トレーニングルーム



テニスコート



エレベーター



地下書庫



石彫モニュメント
"COSMOS"「宇宙」
片桐 宏典
(高29回生・PACT PROJECT) 作



強歩大会

早朝に学校を一齐にスタートし、各自のペースで約35km先の秋保温泉をめざします。各HRから選出された実行委員によって運営されます。完走・完歩した後の充実感は格別です。



卒業式

一高で過ごした日々を振り返りながら、新たな旅立ちを誓う日です。令和4年度は、久しぶりに体育館内で校歌を斉唱することができ、その感慨もひとしおでした。



東北大学 学部学科説明会

秋季から冬季にかけて、大学の先生をお招きした各種講演会が数多く開催され、多種多様な学びの機会が提供されます。



SSH学術研究発表会

学術研究IIの各ゼミ代表がこれまでの研究成果を発表します。特筆すべき発表には、SSH運営委員の大学の先生方から特別賞が授与されます。

第2学期
(10月1日～3月31日)



芸術鑑賞会 (Serendipity18)

演劇・音楽・古典芸能の3つの分野を3年間で鑑賞します。本物の芸術に直接触れることができる機会です。写真は令和4年度に実施したビッグバンドの鑑賞で、本校吹奏楽部員も共演しました。

一高は社会 生徒は自覚と責任をもって行動し、学校は生徒を1人の人格として尊重します。

一高は学びの場 生徒は学ぶものとしての謙虚さをもち、学校は生徒に多様な学ぶ機会を提供します。

一高の楽しさ 楽しさは与えられるものではなく、生徒自身が参画し、実行することで得られるものです。学校はそれを見守ります。



令和4年度の主な部活動戦績

運動部

【全国大会】

- 〈陸上競技〉 男子200M 女子100MH 女子400MH 女子砲丸投 女子円盤投8位
- 〈フェンシング〉 女子サーブル団体出場
- 〈少林寺拳法〉 男子規定単独演武／規定組演武出場 女子自由単独演武／規定組演武出場
- 〈ヨット〉 男子レーザーラジアル級出場

【東北大会】

- 〈陸上競技〉 男子100M 7位／110MH／4×100MR／4×400MR
女子1500M 7位／3000M 7位／4×100MR／4×400MR／走幅跳／やり投
女子団体対抗得点総合7位
(新人大会) 男子4×400MR 7位 女子4×400MR 7位
男子100M 2位／200M 1位／110MH／400MH
女子走幅跳 8位／やり投 3位／800M／3000M／400MH／4×100MR
- 〈水泳〉 男子4×100mフリーリレー／4×200mフリーリレー
女子4×100mフリーリレー／4×100mメドレーリレー出場
(新人大会) 女子50m自由形出場

- 〈バスケットボール〉 女子出場
- 〈弓道〉 女子団体出場
- 〈剣道〉 (選抜大会) 男子団体 3位
- 〈ヨット〉 男子コンバインド 6位 女子コンバインド 7位
女子レーザーラジアル級 3位

【県総体ベスト8以上】

- 〈陸上競技〉 男子総合 7位 男子トラック 4位
女子総合 3位 女子トラック 3位／フィールド 3位
- 〈弓道〉 男子団体 ベスト8 女子団体 3位／射道 1位
- 〈剣道〉 男子団体 ベスト8
- 〈硬式庭球〉 男子団体 ベスト8
- 〈硬式野球〉 ベスト8
- 〈水泳〉 女子4×200mフリーリレー
- 〈卓球〉 女子団体 ベスト8
- 〈軟式庭球〉 男子団体 ベスト8
- 〈バドミントン〉 男子団体 ベスト8



運動部 (23)

★は男子のみ

| | |
|---------|----------|
| ★硬式野球 | ★サッカー |
| ★ハンドボール | 弓道 |
| 剣道 | 硬式庭球 |
| 山岳 | 柔道 |
| 水泳 | ソフトボール |
| 卓球 | 軟式庭球 |
| 軟式野球 | バスケットボール |
| バドミントン | バレーボール |
| フェンシング | ラグビー |
| 陸上競技 | ヨット |
| 少林寺拳法 | フットサル |
| 応援団 | |

学芸部 (21)

| | |
|---------|-------|
| 映画 | 演劇 |
| 音楽 (合唱) | 軽音楽 |
| 化学 | クイズ研究 |
| 語学 | 室内楽 |
| 写真 | 出版 |
| 吹奏楽 | 生物 |
| 地学 | 電腦研究 |
| 美術 | 物理 |
| 文芸 | 放送 |
| 鉄道研究 | 書道 |
| 囲碁・将棋 | |

- 〈フェンシング〉 女子個人フルーレ6位／エペ5位／同7位／サーブル5位／同8位
男子個人サーブル優勝／同3位／同6位／同8位
- 〈少林寺拳法〉 男子総合2位 男子組演武3位 女子総合2位 女子組演武6位
- 〈山岳〉 団体男子6位



【県新人大会ベスト8以上】

- 〈陸上競技〉 男子総合4位／男子トラック3位
女子総合2位／女子トラック3位／フィールド3位
男子800M／5000M／走幅跳 女子100M／400M／1500M
- 〈弓道〉 男子団体5位 女子個人5位／射道2位
- 〈剣道〉 男子個人3位
- 〈硬式庭球〉 男子団体 ベスト8 女子団体 ベスト8
- 〈水泳〉 男子100m自由形／400m自由形
女子50m自由形／100m自由形／800m自由形／100m背泳ぎ／200m背泳ぎ
- 〈バスケットボール〉 女子5位
- 〈バドミントン〉 男子 ベスト8
- 〈ハンドボール〉 男子3位
- 〈フェンシング〉 女子団体3位 女子個人フルーレ3位／同7位
- 〈ヨット〉 女子レーザーラジアル級1位
- 〈ソフトボール〉 ベスト8
- 〈ラグビー〉 ベスト8
- 〈山岳〉 団体男子8位

学芸部

【全国大会】

- 〈吹奏楽〉 全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト全国大会 山本正治賞
- 〈囲碁将棋〉 (囲碁)全国高等学校総合文化祭 団体6位(宮城県チーム)／(将棋)女子個人出場
- 〈書道〉 全日本書き初め大覧覧会 日本武道館賞／大東文化大学全国書道展 大東書道大賞

【東北大会】

- 〈囲碁将棋〉 (将棋)東北高等学校将棋新人大会 男子個人 優勝
- 〈クイズ研究〉 All Japan Quiz League ジュニアの部2位
- 〈物理〉 ロボットアイデア甲子園東北大会 デンソー福島特別賞

【県大会上位入賞】

- 〈吹奏楽〉 宮城県管打楽器ソロコンテスト 金賞(県吹奏楽連盟会長賞)／金賞(部門賞)
- 〈囲碁将棋〉 (将棋)宮城県高等学校将棋新人大会 男子個人3位／同8位
(囲碁)全国高校囲碁選手権大会宮城県大会 男子個人3位
- 〈書道〉 宮城県高等学校書道展覧会 推薦(最高賞)
- 〈放送〉 宮城県高等学校放送コンテスト新人大会 ラジオキャンペーン部門4位
- 〈物理〉 宮城県生徒理科研究発表会物理分野 最優秀賞



仙台一高の進路支援

個々の生徒が自己実現の道を拓き得るよう援助します。生徒の皆さんには、10年後、20年後を見通し、高い志を持って、「入れる大学より入りたい大学」への進学を追求する姿勢を無くさないでほしいと考えています。

学習面のサポート 学習習慣の確立 → 学習法の確立 → 大学入試対策

早期に学習習慣を身につけ、家庭学習の時間を十分に確保した上で、学習の方法やスタイルを確立し、積極的に授業に臨む姿勢を育て、基礎学力を養います。また、大学入試に向けた学習計画を立て、入試に堪えるだけの確かな学力を身につけていきます。

- 1、2学年 夏期課外(7月:6日間)、冬期課外(12月:4日間)
- 3学年 夏期課外(7~8月:17日間)
冬期課外/直前演習(12月:4日間)
放課後課外(4~12月:週4日20週分)
推薦・面接等指導、小論文指導、
各教科添削指導



課外は全て希望者制で自ら必要な科目を選んで受講します。1、2学年は国数英、3学年は理社も加わります。3学年の各種指導は、担当教員の割当てと自らの申し出によります。

生き方のサポート 自己理解・職業 → 具体的な将来像 → 進路決定

自己理解や職業観を深め、将来実現すべき自身のあり方や生き方を探求し、将来像をより具体的な形に作り上げていき、進路志望を揺るぎないものにします。

- 全学年 進路オリエンテーション(4月)
進路講演会(2~3回)、東大京大プロジェクト
- 1、2学年 スタディサポート(1学年予備登校時)
進路希望調査(6、11月)、東北大学 学部学科説明会
OBOG講演会、学問・学部学科研究(LHR)
オープンキャンパス参加
- 3学年 進路希望調査(4、8月)
東北大学 学部学科説明会(希望者)



東大京大プロジェクトは希望者を募り、ともに難関大学合格を目指します。東北大学学部学科説明会は、東北大学の先生方を招いて、大学や学問について直接説明をいただきます。毎年様々な学部学科で10講座以上が開設されます。OBOG講演会(写真)は、東大・京大・東北大在籍のOBOGを招いてお話をいただきます。他にも社会人講話(進路講演会)なども行っています。

大学進学へのサポート 自己理解・職業 → 学部学科 → 大学

興味ある学問について自ら調査・研究する姿勢を育て、具体的な進学の道を拓くとともに、大学入試の実際を理解し主体的な進路選択ができるようにします。その上で早期に志望校を決定し、実際の受験に対応するための資料や知識を自ら収集していきます。

- 全学年 進路資料/合格体験記、SHINRO NEWS(毎月)
進路室資料、自習室資料
- 1、2学年 校内実力考査(4、8、1月)
模擬試験(全員対象4回:7、11、1、3月)
- 3学年 校内実力考査(4月)、校内模試(8、11月)
模擬試験(全員対象7回:6~12月各1回)
模擬試験(希望者)
※校内実力考査・校内模試は本校オリジナルの問題となります。



進路室の隣の会議室の書架には過去4年分の大学入試対策問題集や模試等があり、生徒も利用することができます(写真)。自習室はほぼ毎日開いており、ここにも自由に利用できる問題集などがおいてあります(4ページ参照)。希望者模試は、全員対象の模試に加えて、東大模試等必要な模試を選んで受験します。

保護者へのサポート

保護者の皆様に対しても進学講演会、保護者版「合格体験記」の配付など、最新の情報を共有するとともに連携を深めていきます。

最近4年間の主要大学合格状況

○ 難関10大学合格状況

()内は現役合格者数

| 大学名 | R5年度入試 | R4年度入試 | R3年度入試 | R2年度入試 |
|--------|----------|---------|---------|---------|
| 北海道 | 7(4) | 6(4) | 7(4) | 5(1) |
| 東北 | 75(54) | 67(48) | 71(45) | 61(36) |
| 東京 | 2() | 4(2) | 1(1) | 4(1) |
| 一橋 | 1(1) | 2(1) | 1() | 3(3) |
| 東京工業 | 2(2) | () | 1(1) | 4(2) |
| 名古屋 | () | 1(1) | 2(1) | () |
| 京都 | 5(4) | 1(1) | 3(1) | 4() |
| 大阪 | 7(5) | 6(4) | 4(2) | () |
| 神戸 | 1(1) | 3(1) | 1(1) | 1() |
| 九州 | () | 2(1) | () | 1(1) |
| 難関10大計 | 100(71) | 92(63) | 91(56) | 83(44) |

○ 医学部医学科合格状況

| 大学名 | R5年度入試 | R4年度入試 | R3年度入試 | R2年度入試 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 北海道 | () | () | () | 1() |
| 弘前 | 1() | 3(2) | () | 2() |
| 秋田 | 1(1) | 1(1) | 1() | 1() |
| 東北 | 2(1) | 2(1) | 1() | () |
| 山形 | () | () | 3(1) | 2(1) |
| 新潟 | 1() | () | () | () |
| 福島県医 | 3(1) | 1(1) | 1(1) | 2(1) |
| 岩手医科 | 3() | 1() | () | 4() |
| 東北医薬 | 3() | 5(4) | 5(1) | 4() |
| 獨協医科 | 1() | 1() | () | 1() |
| 北里 | () | () | () | 1() |
| 東邦 | 1() | 1() | () | () |
| 日本医 | () | () | () | 1() |
| 藤田衛生 | () | 1() | () | () |
| 他 防衛医大 | () | 2() | () | () |
| 国公立計 | 11(3) | 10(5) | 6(2) | 12(2) |
| 私立計 | 5() | 8(4) | 5(1) | 7() |
| 医学科計 | 16(3) | 18(9) | 11(3) | 19(2) |

○ 私立大学・その他

| 大学名 | R5年度入試 | R4年度入試 | R3年度入試 | R2年度入試 |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 岩手医科 | 3() | 5(4) | () | 7(1) |
| 東北学院 | 68(58) | 70(48) | 41(29) | 76(56) |
| 東北医薬 | 14(9) | 20(17) | 32(24) | 16(9) |
| 青山学院 | 12(11) | 7(5) | 5(4) | 4(3) |
| 学習院 | 1(1) | 4(4) | () | 3() |
| 慶応義塾 | 4(4) | 8(2) | 10(6) | 9(3) |
| 上智 | 6(2) | 3(2) | 9(6) | 4() |
| 中央 | 47(23) | 40(18) | 57(20) | 34(18) |
| 東京理科 | 38(9) | 27(16) | 33(15) | 44(6) |
| 津田塾 | 3(1) | 5(3) | 2() | 8(5) |
| 日本 | 11(1) | 30(16) | 21(12) | 27(14) |
| 法政 | 60(27) | 44(25) | 24(10) | 41(24) |
| 明治 | 44(21) | 41(17) | 47(18) | 48(13) |
| 立教 | 15(8) | 10(10) | 5(4) | 10(6) |
| 早稲田 | 22(12) | 18(10) | 21(9) | 25(9) |
| 同志社 | 6() | 9(1) | 4(1) | 4(1) |
| 立命館 | 15(3) | 16(6) | 14(3) | 5(1) |
| その他 | 168(92) | 205(120) | 151(75) | 214(115) |
| 私立大計 | 537(282) | 562(324) | 476(236) | 579(284) |
| 大学校 | 防衛 1(1) | 2(1) | () | () |
| 防衛医科 | 1(1) | 2() | () | 1() |
| その他 | () | () | 1() | 1() |
| 大学校計 | 2(2) | 4(1) | 1() | 2() |

○ 国公立大学合格状況

| 大学名 | R5年度入試 | R4年度入試 | R3年度入試 | R2年度入試 |
|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 北海道 | 7(4) | 6(4) | 7(4) | 5(1) |
| 弘前 | 3(1) | 6(5) | 1(1) | 4(2) |
| 岩手 | 10(9) | 6(4) | 7(6) | 9(5) |
| 東北 | 75(54) | 67(48) | 71(45) | 61(36) |
| 文 | 4(3) | 9(9) | 2(2) | 10(8) |
| 法 | 6(4) | 5(2) | 8(5) | 5(3) |
| 経済 | 9(8) | 12(9) | 10(7) | 5(3) |
| 教育 | 2(1) | 3(2) | 2(1) | 2(1) |
| 理数学 | 1() | () | 1() | () |
| 理物理 | 4(3) | 1(1) | () | () |
| 理化学 | 1(1) | () | 3(1) | () |
| 理生物 | 1(1) | () | () | 1(1) |
| 理地科 | () | () | 1() | () |
| 工機知 | 7(4) | 6(4) | 3(1) | 6(1) |
| 工電情 | 3(3) | 7(4) | 12(8) | 9(5) |
| 工化八 | 4(3) | 3(3) | 4(3) | 3(2) |
| 工材料 | 5(4) | 1(1) | 2(1) | 4(1) |
| 工建築 | 6(3) | 3(2) | 4(3) | 6(3) |
| 医医 | 2(1) | 2(1) | 1() | () |
| 医保 | 5(5) | 8(5) | 10(10) | 6(6) |
| 歯 | 2(1) | 2(1) | () | () |
| 薬 | 8(5) | 3(2) | 3(1) | () |
| 農 | 5(4) | 2(2) | 5(2) | 4(2) |
| 宮城教育 | 12(11) | 16(13) | 13(12) | 13(11) |
| 秋田 | 1(1) | 1(1) | 4(1) | 3(2) |
| 山形 | 15(12) | 35(29) | 40(31) | 33(28) |
| 福島 | 4(3) | 6(5) | 4(4) | 3(1) |
| 茨城 | 1(1) | 3(3) | 2(1) | 9(6) |
| 筑波 | 4(2) | 4(4) | 2(2) | 4(3) |
| 宇都宮 | 5(3) | 3(3) | 5(3) | () |
| 埼玉 | 11(11) | 10(3) | 9(6) | 8(7) |
| 千葉 | 12(5) | 8(7) | 9(6) | 10(5) |
| 東京 | 2() | 4(2) | 1(1) | 4(1) |
| 一橋 | 1(1) | 2(1) | 1() | 3(3) |
| 東京外語 | 1(1) | 1() | 1(1) | 1() |
| 東京学芸 | 3(3) | 3(3) | 2(1) | 1(1) |
| 東京芸術 | () | () | 1(1) | 1(1) |
| 東京工業 | 2(2) | () | 1(1) | 4(2) |
| お茶の水女子 | () | () | 1() | () |
| 東京農工 | 2(1) | 2(1) | 1() | 3(3) |
| 東京海洋 | 1(1) | 1() | () | 1(1) |
| 電気通信 | 2() | 1(1) | 2() | 2(2) |
| 横浜国立 | 4(2) | 3(2) | 7(5) | 6(4) |
| 新潟 | 15(8) | 8(3) | 5(4) | 7(3) |
| 金沢 | 2(2) | 1() | 1(1) | 2() |
| 名古屋 | () | 1(1) | 2(1) | () |
| 京都 | 5(4) | 1(1) | 3(1) | 4() |
| 大阪 | 7(5) | 6(4) | 4(2) | () |
| 神戸 | 1(1) | 3(1) | 1(1) | 1() |
| 九州 | () | 2(1) | () | 1(1) |
| その他 | 12(6) | 13(4) | 4(2) | 6(3) |
| 国際教養 | 2(2) | 3(1) | () | 1() |
| 宮城 | 4(3) | 7(7) | 10(8) | 6(5) |
| 福島県医 | 3(1) | 1(1) | 3(2) | 2(1) |
| 高崎経済 | 5(2) | 3(2) | 2(1) | 8(6) |
| 東京都立 | 7(6) | 5(4) | 2(2) | 5(4) |
| 都留文科 | 1() | () | 3(2) | 4(4) |
| 横浜市立 | 1(1) | () | 2(1) | 3(2) |
| その他 | 9(8) | 6(5) | 5(4) | 9(4) |
| 国公立大計 | 252(177) | 248(174) | 239(164) | 247(158) |

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)とは、先進的な科学技術、理科・数学教育を通じて、生徒の科学的能力や科学的思考力を培うことで、将来社会を牽引する科学技術系人材を育成するための取組として、文部科学省が全国200校程度の学校を指定して行っている事業のことです。

仙台一高は平成24年度からの第Ⅰ期、第Ⅱ期の10年に引き続き、令和4年度から第Ⅲ期5年間の指定を受けました。全生徒を対象に、校訓「自重献身」標語「自発能動」を国際社会で具現化しうる人材を輩出することを旨とし、学校設定教科「学術研究」における課題研究を中心とする、さまざまな取組を行っています。

一高の探究活動

学問とは本来、問題や正解が用意されているものではありません。身近な事柄にも研究の種があり、研究を深める余地があります。知的好奇心にみちびかれて、自分で問題を見つけ、それを追究していくことが学問のあり方です。このような学びを探究活動といいますが、一高では「共通教科・科目」と学校設定教科「学術研究」とが、連携を図りながら探究活動を行います。

「共通教科・科目」と「学術研究」の両輪で学問の楽しさ・醍醐味を味わうことができるのが「一高の探究活動」です。



ポスター発表会

みんなで楽しむ探究活動 (共通：全員)

| 科目 | 内容 | 時期 | 学習項目 | 学習活動 | イベント |
|-------------------|---|----|--------|---------------------------|---|
| 学術研究Ⅰ (1年 2単位) | 年度の前半に行われるプレ課題研究を通して、研究の手法や、ポスター・レポート作成の基本を学びます。 10月以降は、各自の興味・関心や進路希望に応じて14のゼミに分かれて所属し、活動していきます。各ゼミでは、各自が興味・関心のある研究テーマをグループで設定し、2年生の助言を受けたり、ゼミ内で発表会を行ったりしながら研究を進めます。 | 1期 | ガイダンス | 学術研究・課題研究を知る | オリエンテーション 学術研究入門 課題研究講演会 |
| | | 2期 | プレ課題研究 | 身近なテーマで課題研究の一連の活動を学ぶ | (研究を始める) プレ課題研究ポスター発表会 |
| | | 3期 | 課題研究 | ゼミ決定 班編制 | 課題研究説明会 |
| | | 4期 | | テーマ設定 | 先端科学技術講演会 テーマ設定発表会 |
| 学術研究Ⅱ (2年 2単位) | 1年次から始まった各ゼミでの研究をさらに進めます。また、それぞれの研究テーマに関連する研究所や大学の研究室、企業などを訪問し、そこで得た助言を踏まえて、研究を練り上げていくことができます。 10月から12月にかけては、研究の仕上げとしてポスター発表や口頭発表を行い、論文を完成させます。 | 1期 | 課題研究 | 研究活動 | 中間発表会 |
| | | 2期 | | まとめ・発表 | 課題研究講演会 (研究のまとめ) ポスター発表 口頭発表会 |
| | | 3期 | | 継続研究活動 1年生へ課題 研究の指導 | 先端科学技術講演会 研究論文作成 SSH学術研究発表会 (ゼミ代表) |
| | | 4期 | | | |

高みに挑戦する探究活動 (キャリア志向に応じて：希望者)

| | |
|----------------------|---|
| 学術研究Ⅲ (3年：1単位) | ★自分の研究を校外の様々なところで発表したい人にオススメ！ 2年次までの研究活動を継続して大学での研究に繋がりたいと考える生徒が選択し、研究を深め、総合的な課題解決能力を身に付けることができます。 |
| SS探究講座 (2年：1単位) | ★各種科学系オリンピックや科学の甲子園に参加したい人にオススメ！ 科学技術系コンテストへ挑戦したいと考える生徒が選択し、講演会や講義、実習などに取り組み、高度な課題解決能力を身に付けることができます。 |
| SS国際交流 (2年：1単位) | ★将来、国際的に活躍したい人にオススメ！ 国際交流を実践したいと考える生徒が選択し、英語での講義や実習、発表会、そして海外研修などに取り組み、学びを世界に生かす力を身に付けることができます。 |
| SS特別講座 (1～3年：1単位) | ★新たな価値の創造に挑戦したい人にオススメ！ 知見を広げたいと考える生徒が選択し、自然科学や社会科学、人文科学など様々な分野の講義を受講し、課題発見能力を身に付けることができます。 |

特別授業（令和4年度開催分）

本校では大学の先生方を直接お招きして、学部学科説明会・模擬講義・各種講演会を多数開催しています。学部選択、大学で学ぶ意義、大学卒業後の進路を考える貴重な機会になっています。

東北大学 学部学科説明会

- エー！薬学部でハエの研究ですか？
薬学部教授 倉田祥一朗
- 数学の最前線とその応用
理学部教授 正宗 淳
- 文部科学省 -教育政策がつくられる場-
教育学部教授 青木 栄一
- ミクロな機械が切り拓く次世代の医療とヘルスケア
工学部教授 芳賀 洋一
- 電子の回転『スピン』で脳を見る
工学部教授 大兼 幹彦
- 東北大学で教える経営組織論
経済学部教授 藤本 雅彦
- 東北大学農学部と研究紹介：生物の特殊機能から学ぶ
農学部教授 小川 智久
- 犯罪について考える
法学部教授 成瀬 幸典
- 東北大学整形外科について
医学部教授 相澤 俊峰
- 『分子低次元系の新展開』ならびに
『東北大学理学部化学教室の紹介』
理学部教授 坂本 良太
- グリム童話の読み方
文学部教授 嶋崎 啓
- 医療、材料、エネルギーに挑む金属錯体
工学部教授 壹岐 伸彦

先端科学技術講演会

- SDGsの地球的課題を解決するための変容的行動とは何か
宮城教育大学教授 市瀬 智紀
- 科学とサイエンスの間／文系と理系のあいだ
東北大学名誉教授 野家 啓一

卒業記念講演

- 小説の言葉
小説家・仙台文学館館長 佐伯 一麦（高30回）

奨学金

奨学金制度とは、一般的に奨学金の貸与や給付を受けないと修学が困難であること、一定以上の学力を有していること、奨学生に相応しい人物であるかどうかを審査され、奨学生として採用されるものです。基準は事業主によって異なります。本校には財団法人があり、独自の奨学金制度を持っています。本校で実績のある主な奨学金は下記のとおりです。

| 名称 | 月額 | 種別 |
|------------|-----------------|----|
| 宮城県仙台一高奨学会 | 10,000円 | 給付 |
| 亀井記念財団 | 10,000円 | 給付 |
| 高等学校育英奨学資金 | 18,000円～23,000円 | 貸与 |
| 庄慶会 | 23,000円 | 貸与 |
| 多田脩學育英會 | 20,000円 | 給付 |
| あしなが育英会 | 30,000円 | 給付 |

給付：返還義務のないもの。貸与：返還義務のあるもの。
制度の改正等により、内容が変更になる場合があります。

仙台一高 Q & A

Q₁ 年間どれくらいお金がかかりますか？

- A₁** ※令和5年度1年生の場合
- 入学金** 5,650円
 - 教科書** 約10,000円（選択科目によって変わります）
 - 服装** 制服はありません。質素端正なものを身につけましょう。
上履きはありません。靴のまま校舎に出入りできます。
体育館は専用シューズが必要です。
 - 体育用品** 長袖体育着上下・体育館シューズ等
約18,000円
（男女で若干金額が変わります）
 - 学校徴収金** 24,100円（生徒会費、父母教師会費）
 - 学年費・外部模試受験料等** 42,113円
 - 補助教材費** 約20,000円
 - 授業料** 118,800円
（就学支援金が認定された場合は負担なし）

Q₂ 修学旅行はありますか？

- A₂** 修学旅行は実施しておりませんが、1年次に合同巡検（1泊2日宮城県内）、2年次に校外研修（1泊2日東京方面）があります。合同巡検は、理科・社会分野を中心テーマとし、自然や社会の様子に直接触れ合うことを目的に、校外研修は、大学・官公庁・研究機関・民間企業等の訪問をとおして、課題解決の姿勢を育むことを目的に実施されます。



合同巡検（令和4年度）



校外研修（令和4年度）

Q₃ 海外研修はありますか？

- A₃** 2年次冬季に希望者を募り、台湾研修を行っています。また、3月には県教育委員会企画の4校合同海外研修（アメリカ）を実施しました。令和4年度は実際に渡航しての研修を行いました。



海外研修
（令和4年度/台湾）



SSH4校合同海外研修
（令和4年度/アメリカ ポストン）

Q₄ 食堂について教えてください

- A₄** 営業時間は平日11時30分から13時30分です。日替ランチのほか、カレー、そば、うどん、ラーメンなどがあります。テイクアウトのおにぎり、パン、焼きそば、飲料等も販売しています。長期休業中、考査期間中、午前授業の日は休業です。

在校生・卒業生からのメッセージ

「あなたの3年間」

前期生徒総会議長 蛭名真菜美 (76回生) 仙台市立東仙台中学校出身

高校生活は3年きりです。そして、思っているよりもあっという間に過ぎていきます。仙台一高は「自由」であるとよく評されます。その例としてよく挙げられるのが、「行事の運営」です。一高の特色とも言える様々な学校行事のほとんどが、生徒総会で承認された実行委員会が主体となって運営されます。長い期間をかけ、多くの責任を伴いながらの運営は、大変なこともたくさんありますが、行事に携わることでしか得られないものに満ちています。しかし、これらは自分自身で望まなければ経験することはできないのです。自由をどのように活かし、どのように過ごしていくかは自分で決めていくものです。私は、1年生のときに生徒総会議長団に入り、3年間生徒総会の運営を行ってきましたが、この経験が自分を大きく成長させてくれたと感じています。3年間という短い時間を、自分の思うままに設計していけるのは一高の強みだと思います。自分にとって濃密で、悔いの残らない3年間を過ごすための環境が、一高には揃っています。あと必要なものは「意志」です。いろいろなことに手を伸ばすも、1つのことに集中し続けることも自由です。皆さんがこの学び舎で実りある時間を過ごしていけることを願っています。

「本当にやりたいこと」

第八十八代応援団団長 鈴木 貫太 (77回生) 仙台市立第二中学校出身



私は一高に入学し、自分が本当にやりたいことを見つけることができた。一高には応援団幹部という組織がある。一高において生徒約一千人は応援団員であり、その中でも幹部は一高の中心に立ち、皆を引っ張っていく存在である。私はその応援団幹部の団長に就任した。そんな我々の目標は「仙台一高・仙台二高硬式野球定期戦」である。楽天モバイルパーク宮城での試合では、両校が応援合戦を繰り広げる。私は団長として一高生を鼓舞した。そして我々は念願の19年ぶりである3連覇を成し遂げることができた。勝利の瞬間、団長をやって本当に良かったと思った。一高入学を目指している者よ！一高に入学し、諸君らも本当にやりたいことを見つけてみてはどうだろうか？

京都大学 工学部 工業化学科

茅原 緑藝 (75回生) 弓道部 仙台市立高森中学校出身

私が一高生活の中で得たものはたくさんあります。その中でも一番価値があると感じるのは、様々なことに打ち込むたくさんの人との出会いです。私は入学当初、中学時代の部活や勉強の成績、そして一高合格によって過剰な自信を持っていたことで、努力する意味を見失っていました。しかし、コロナ禍で思うような高校生活ではない中でも、一高の伝統の本質を継承しようと努力する人や、部活も勉強もすべて全力で取り組み結果を出す人、制限のある中でも全校を楽しませようと行事の企画運営に尽力する人など、自分に足りない部分をたくさん持っている人たちに会ったことで、自分の小ささに気づいたと同時に「彼らに追いつきたい」という努力のきっかけも得られました。そこから積み上げることでできた努力が、最終的に京大合格という結果に結びついていると思います。一高には、多様な考えや能力を持った人がたくさん集まります。ぜひそういう人たちに刺激を受けて何かに挑戦してみてください。あなたの挑戦を可能にする環境が一高には備わっています。皆さんがこの学び舎で未知なる可能性に気づき、自分の殻を破って成長することを願っています。

東北大学 医学部 医学科

千葉 美耶 (75回生) ギター(軽音楽)部 仙台市立第一中学校出身

一高には自由があり、学ぶ意志のある生徒には、学問を深くまで追求できる環境があります。私は一高でSSHの活動に力を注いでいました。SSH課題研究においては、物理ゼミに所属し、飛行機の主翼に関する研究を行い、様々な学術研究発表会に参加しました。生徒間の交流を通して得た、新たな気づきや驚き、学ぶ喜びは何にも変えがたいものです。個性豊かで、高い志を持った仲間存在は、常に前進し続ける原動力になっていました。学校の授業は全てを吸収するつもりで受け、スキマ時間も有効活用するようにしていました。こうした日々の努力と課外活動での貴重な経験の積み重ねで、自分の道を切り開くことができたと思います。また、勉強や進路で迷いが生じたとき、常に前向きに、一緒に考えてくださった先生方のおかげで、東北大学医学部医学科現役合格を成し遂げることができました。意志ある生徒が学べる門戸は開かれています。新入生の皆さんが、優秀な仲間達と互いに研鑽し、一人ひとりの可能性を広げられることを願っています。

東北大学 工学部 機械知能・航空工学科 山下 直輝 (75回生) 硬式野球部 仙台市立台原中学校出身

新しい何かに挑戦して熱中できる環境、多くの仲間と切磋琢磨しあい、互いに高め合える環境がここ仙台一高には備わっています。仙台一高は部活動が盛んな学校です。私の所属していた硬式野球部は甲子園出場、定期戦優勝を目標に日々練習に励んできました。甲子園に出場するためには、県内の強豪校を倒すことが絶対条件ですし、定期戦で優勝するためにも、徹底した分析と練習が必要となります。しかし、仙台一高は進学校でもあります。私の場合はSSHの研究活動も含めて、同時にかつハイレベルな次元で達成しようとしているので、毎日の生活はやはり大変ではありましたが、しかし、同じように高い意識を持ち、挑戦している仲間たち、先生方の徹底的なサポートのおかげもあり、部活動で最後に完全燃焼し、かつ東北大学合格を掴むことができました。仙台一高という環境、人間としても非常に大きく成長させてくれる環境がこの挑戦を可能にしてくれます。一高での3年間、全力で駆け抜け、一瞬で過ぎ去ってしまった3年間でした。「やっぱり一高。」皆さんも仙台一高に入学し、大声で叫んでみませんか？

令和6年度入学者選抜

募集定員 全日制 普通科320名・8クラス

求める生徒像

本校は、校訓である「自重献身」、標語「自発能動 以亮天功」のもと、社会に対する健全な批判力を持ち、自主自立の精神に充ちた、心身ともに健康な、国家及び社会の有為な形成者となる生徒の育成に努めています。

そこで、本校の目指す人間像に共感し、高校生活のあらゆる場面で自己の可能性を追求しながら、豊かな人間性を磨いていこうとする、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 極めて優秀な学力を有し、学問の本質を探究する意欲にあふれた生徒
 - 2 課題の解決や発信に積極的で、よりよい社会の構築にむけて理想を実現しようとする高い志を有する生徒
 - 3 幅広い知識、または優れた技能を有し、主体的な学習者として、継続的に日々努力できる生徒
 - 4 部活動、特別活動、校外活動等で中心的な役割を担い、または優れた能力や顕著な実績がある生徒
- 特に、特色選抜においては、上記の3,4を重視します。

第一次募集 (選抜方法等)

選抜順序

共通選抜 → 特色選抜

| 共通選抜 | 288人(募集定員の90%) | 特色選抜 | 32人(募集定員の10%) |
|--|----------------|---|---------------|
| 学力検査：調査書 | 7 : 3 | I 配点 | |
| 学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。 *調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」 | | 1 調査書 195点 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする 合計 695点 II 選抜方法 ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の200%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 | |

第二次募集 (選抜方法等)

- I 配点
- 1 調査書 195点
 ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする
 ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする
 - 2 学力検査 300点
 ・国語、数学、英語(各教科100点満点)
 - 3 面接 55点
 合計 550点
- II 選抜方法
 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。

面接・実技・作文

- I 面接
- 1 形態 個人面接
 - 2 時間 15分程度
 - 3 内容 (1) 志望動機
 (2) 中学校での活動状況
 (3) 将来の進路志望
 (4) 口頭試問
 - 4 観点 (1) 態度 15点
 (2) 表現力 15点
 (3) 理解力 25点

令和5年度 在校生の出身中学校(県内分)

(**仙台市**) 第一、第二、三条、上杉山、五城、五橋、台原、北仙台、中山、広瀬、大沢、桜丘、吉成、折立、南吉成、東華、宮城野、岩切、高砂、東仙台、中野、幸町、西山、田子、八軒、南小泉、六郷、七郷、蒲町、沖野、愛宕、長町、中田、西多賀、郡山、八木山、山田、秋保、袋原、人來田、富沢、茂庭台、柳生、鶴谷、七北田、八乙女、将監、南光台、向陽台、加茂、将監東、鶴が丘、寺岡、南光台東、長命ヶ丘、南中山、高森、松陵、館、錦ヶ丘、仙台二華、仙台青陵、宮城教育大学附属、東北学院、仙台白百合学園、尚綱学院、仙台育英学園秀光中等教育、聖ウルスラ学院英智 (**白石市**) 東 (**刈田郡**) 円田、遠刈田 (**柴田郡**) 大河原、金ヶ瀬、槻木、船岡、船迫 (**角田市**) 角田、金津、北角田 (**伊具郡**) 丸森 (**塩竈市**) 第一、第二、第三、玉川 (**宮城郡**) しらかし台、利府西、松島、七ヶ浜 (**多賀城市**) 多賀城、第二、高崎、東豊 (**名取市**) 第一、第二、増田、みどり台、閑上 (**岩沼市**) 岩沼、玉浦、岩沼北、岩沼西 (**亘理郡**) 亘理、荒浜、逢隈、山元 (**黒川郡**) 宮床、大郷、大和 (**富谷市**) 富谷、第二、東向陽台、日吉台、成田 (**大崎市**) 松山、鹿島台、古川東、古川黎明、古川南、田尻、古川学園 (**遠田郡**) 涌谷、南郷 (**加美郡**) 中新田 (**登米市**) 南方、佐沼、中田、新田 (**栗原市**) 若柳、栗原西 (**石巻市**) 石巻、住吉、蛇田、河南東、山下、青葉、牡鹿 (**東松島市**) 矢本第一、矢本第二、鳴瀬未来 (**気仙沼市**) 津谷、松岩





校歌

大槻文彦 作詞
岩城 寛 作曲

青葉の山の深緑
すがすがしきを心に
身をし重んじつつましく
矩をば踰えずまもるべし

広瀬の川の一筋に
我が私をうちすてて
赤き真心捧げもち
御国の為につくすべし

(明治四十一年制定)

応援歌 一番

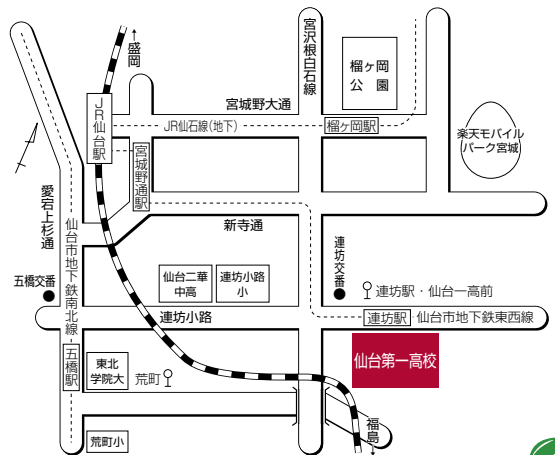
山も怒れば万丈の
煙を吐いて天を衝く
ゆるけき水も激しては
千丈の堤破るらむ
見よ男性の意気高く
堂々と勝つ一高軍

銀鞍軽く凜然と
白馬にまたがる我が選手
日頃きたえし渾身の
技量に飾る晴れ戦
綽々既に敵を呑み
一瞬蹴破る目指す陣



交通案内

- 地下鉄 東西線 連坊駅より徒歩 1 分
南北線 五橋駅から徒歩 15 分
- J R 仙台駅東口より徒歩 25 分
榴ヶ岡駅より徒歩 15 分
- バス 仙台駅西口バスプール 5 番乗り場
320 系統・薬師堂駅行
連坊駅・仙台一高前下車徒歩 2 分



宮城県仙台第一高等学校

〒984-8561 仙台市若林区元茶畑4
TEL:022 (257) 4501 FAX:022 (257) 4503
<https://sendai1.myswan.ed.jp/>

